

## 1 調査の名称

外国人観光客動向調査

## 2 調査の目的

本県を訪問する外国人観光客のうち個人旅行者への調査を通じて観光動向や傾向について分析を行い、本県の観光振興に資する基礎データを整備することにより、本県のインバウンド施策に活用し、データに基づいた戦略的かつ効果的なプロモーションにつなげることを目的とする。

## 3 調査対象の範囲

## (1) 地域的範囲

高知県全域

## (2) 属性的範囲 (■個人 □世帯 □事業所 □企業・法人・団体 □地方公共団体 □その他)

期間中に高知県を訪れる外国人個人旅行者

## 4 報告を求める個人又は法人その他の団体

## (1) 報告者数

約300人 (母集団の大きさ：約20,000人)

## (2) 報告者の選定方法 (□全数 □無作為抽出 ■有意抽出)

①高知県インバウンド推進連絡会加盟宿泊施設のうち、個人旅行者の宿泊が多い施設15箇所程度を利用した外国人個人旅行者

②事業者から提案のあった個人旅行者の宿泊が多いと見込まれるゲストハウス8箇所程度を利用した外国人個人旅行者

## 5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

## (1) 報告を求める事項 (詳細は別添の調査票を参照)

①回答者の属性

②今回の日本訪問について (同行者、訪日回数、予算)

③今回の日本滞在中の訪問地について

④高知県での滞在について (移動方法、旅行目的、訪問のきっかけ、印象)

(本調査には、意識等に関する事項も含まれる。詳細は調査票を参照)

## (2) 基準となる期日又は期間

高知県に滞在している期間

## 6 報告を求めるために用いる方法

## (1) 調査系統

・配布：高知県－民間事業者－調査協力施設－報告者

・収集：(オンライン) 報告者－民間事業者－高知県

(その他) 報告者－調査協力施設－民間事業者－高知県

## (2) 調査方法

□郵送調査 ■オンライン調査 □調査員調査 ■その他 (調査協力施設)

## 〔調査方法の概要〕

・県は、民間事業者を通じて調査協力施設に調査の依頼文書または調査票を配布。

- ・調査協力施設は、報告者に対して依頼文書を手交し、報告者は専用のURLからオンライン回答（英語、中国語繁体字又は韓国語）し、民間事業者を通じて県へ報告。
- ・調査協力施設のうちゲストハウスは、調査票（日本語又は英語）に基づき、報告者に対して直接聞き取りを行い、民間事業者を通じて県へ報告。

## 7 報告を求める期間

### (1) 調査の周期

- 1回限り  毎月  四半期  1年  2年  3年  5年  不定期  その他 ( )  
(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： 年)

### (2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

令和5年9月下旬～11月末